

## JAグループ栃木担い手サポートセンターキックオフ大会を開催 —JAグループが一体となって担い手総合支援を強化—

JAグループ栃木は、4月5日（火）に「JAグループ栃木担い手サポートセンターキックオフ大会」を開催しました。JA役職員約130人が一堂に会し、JA・中央会・連合会が一体となって担い手支援を強化することを確認しました。



【挨拶する高橋会長】

高橋会長から「JA自己改革元年に、「担い手対応の強化」の象徴として、担い手サポートセンターが、JAグループ栃木一体となってスタートできたことに感謝する。「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を達成する。」と挨拶がありました。

また、生澤センター長は「JA・中央会・連合会が一体となって総合力を発揮し、担い手ニーズに迅速かつ的確に対応する。サポートセンターが果たすべき5つの機能を確実に実施する。」と取組内容を説明しました。



【生澤センター長が取組内容を説明】

### ☆5つの機能

- ①担い手総合支援
- ②担い手育成支援
- ③人材育成支援
- ④地域農業戦略策定・実践支援
- ⑤応援プログラム総括

さらに、「信頼から生まれる農業とくらしの未来 ～足を運んで心をつむぐ～」と題し、JA鹿児島県中央会 担い手・法人サポートセンター長の桐原章氏による実践事例報告を行いました。



桐原氏からは「JA鹿児島県中央会では、大規模農家や法人の訪問に対応するため、平成21年に「担い手・法人サポートセンター」を設置した。「声を聴く運動」を通して、総合的に事業提案を行っている。農家の声に耳を傾けつつ、その地域に合った方法で支援していくことが大切である。」との話がありました。

【JA鹿児島県中央会 桐原 章 氏】

大会の最後は、出席者全員による「がんばろう三唱」と、「大会宣言」を読み上げ締めくくりました。

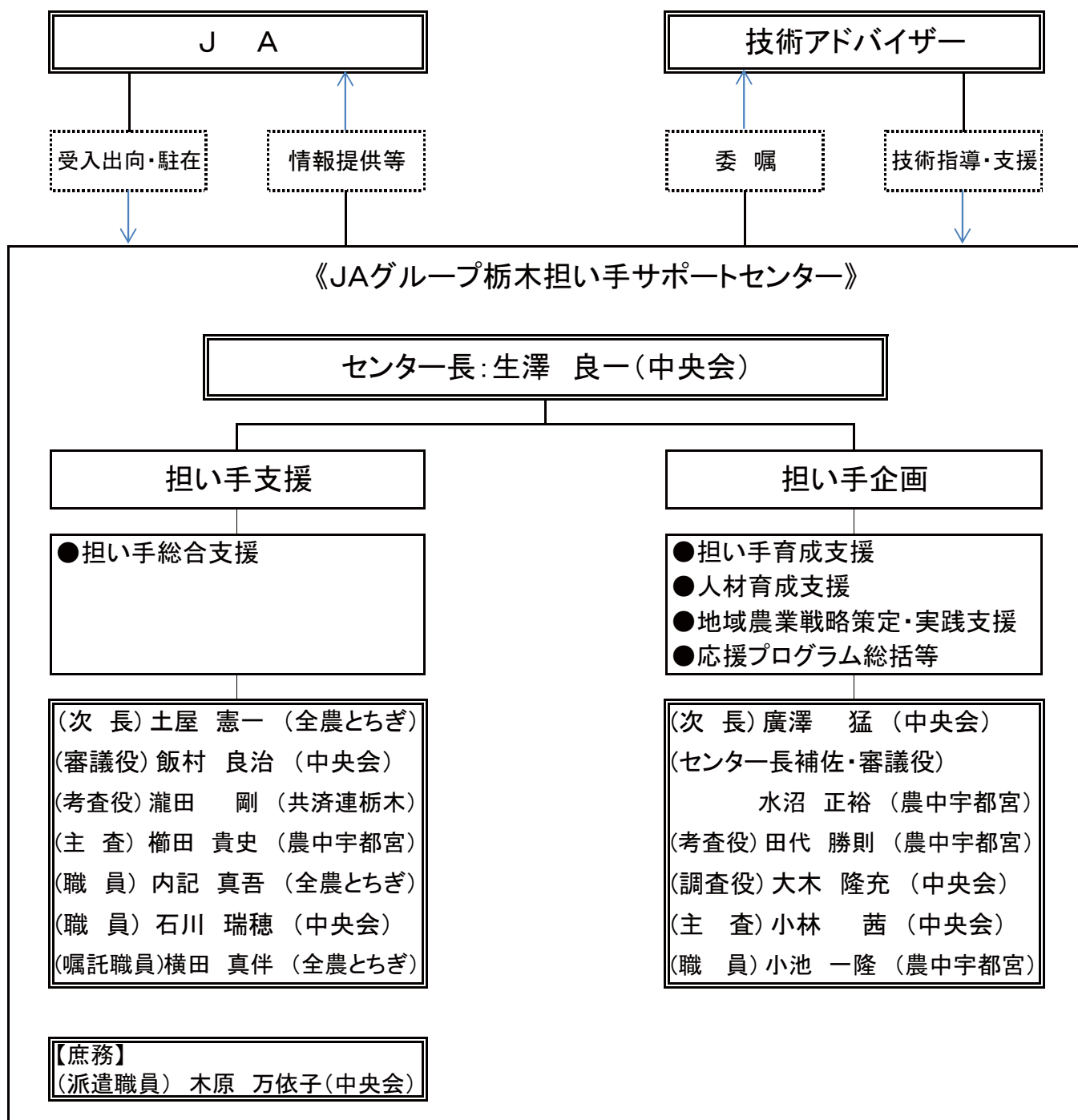


【JAグループ栃木 担い手サポートセンターメンバー】

(写真左上から) 木原 小林 小池 瀧田 櫛田 横田  
(左下から) 大木 田代 水沼 廣澤 生澤 土屋 飯村 石川 内記

今年1年間、このメンバーで取り組みます。どうぞよろしくお願ひします!!

# JAグループ栃木担い手サポートセンターの体制



## 第1回新任考課者訓練を開催

平成28年度の第1回新任考課者訓練に、4月21日(木)と22日(金)の2日間に分けて10JAから53名が参加しました。

この考課者訓練は、28年度の人事異動で昇格し新たに考課者となった管理者等を対象として、人事考課制度の目的や仕組み、面接のすすめ方についての理解を深めるために開催しました。

人事考課制度は、次のことを主な目的として全てのJAで導入されています。

- ①職員の能力を最大限に引き出し育成すること
- ②JAへの貢献度と能力を適正に評価し公正な処遇を行うこと

今回の研修では、考課者・被考課者間で目標設定時に認識のズレが生じないように、次の事項を確認しました。

- ①目標を金額や割合で明確にすること(数値化)
- ②目標達成のための手段・行動を話し合い、それを目標面接で合意すること
- ③適切な指導や公平な考課をするため、職員の業務における行動や取組姿勢、その成果を把握し、記録すること

また、若手の被考課者(7等級)の中間面接を想定した事例演習では各自が考課を行い、その結果をグループ内で討議し、より適切な考課とするため活発な意見交換が実施されました。

今後、参加者には、それぞれのJAに戻って適正な人事考課が実施されることを期待します。



【第1班のグループ討議】



【第2班のグループ討議】

# 「やっぱり国産農畜産物推進運動 ～みんなのよい食プロジェクト28～」の展開

4月11日（月）開催の理事会において、展開方針が決定しました。概要は次のとおりです。

## 1. 目的

- (1) 国内農業・国産農畜産物・JAの役割等に対する国民の理解促進を図る。
- (2) 「栃木県産の農畜産物が、安全・安心、新鮮・おいしい、環境にやさしい」ことをPRする。
- (3) 地域農業を守り、県産農畜産物の消費拡大（県産を選び・買い・食べる）を図る。

## 2. 対象者 一般消費者

## 3. 運動展開の考え方

JA・中央会・連合会の各組織がこの運動に取り組み、JAグループとして一体となった運動を展開する。

## 4. JAにおける実施事項

### (1) 役職員の取り組み

- ① 「よい食プロジェクト」の取り組みを全役職員が理解する。
- ② 役職員全員による「笑味ちゃんバッチ」の着用を徹底する。
- ③ 名刺に、「耕そう、大地と地域のみらい。」のキャッチフレーズロゴと「キャラクター笑味ちゃん」を印刷する。**(新規)**
- ④ 夏期（クールビズ期間）に「笑味ちゃんポロシャツ」を着用する。
- ⑤ 日ごろの食生活において、生産者への感謝を込めて、食べ残し（食品ロス）を無くすよう努める。

### (2) 広報活動

- ① 組合員向け広報誌・地域コミュニティ紙・支店だより等へ、「耕そう、大地と地域のみらい。」のキャッチフレーズロゴと「キャラクター笑味ちゃん」を掲載する。**(新規)**
- ② JA農産物直売所県下統一キャンペーンにおいてポスター・のぼりを掲示する。
- ③ JA業務車両により食プロジェクトの広報ステッカーを掲示する。**(新規)**
- ④ 直売所にて「地産地消レシピ」を掲示・配布する。
- ⑤ 各種印刷物に「耕そう、大地と地域のみらい。」のキャッチフレーズロゴと「笑味ちゃん（シンボルマーク、キャラクター）」を印刷する。**(新規)**
- ⑥ 各種イベントにおいて年間を通して、「着ぐるみ笑味ちゃん」を活用する。

### (3) 該当宣伝活動

- ① 県下統一行動日 5月18日（水）・11月18日（水）
- ② JA独自行動日 7・8月（地域の夏祭りなど）  
10・11月（JAまつり）

(4) 管内における行政・学校・消費者団体・モニター等、さまざまな層と連携する。

## 5. 中央会・連合会における実施事項

- (1) JAにおける本運動を支援する。
- (2) 地元新聞、テレビ・ラジオ等を活用した広報活動を展開する。
- (3) 県版チラシ・各種資材等の作成・斡旋を行う。

# JAグループ栃木「JA健康寿命100歳プロジェクト28」の展開

4月11日（月）開催の理事会において展開方針が決定しました。概要は次のとおりですので、積極的な取り組みをよろしくお願いいたします。

## 1. 目的

本運動は「JAくらしの活動」の一環として位置づけ、身体健康（健康寿命の延伸）をつくり、これにより心の健康（ゆとりと生きがいのある暮らし）をつくり、さらに活力ある元気な地域社会をつくることを目的に展開する。

健康寿命：平均寿命から、介護が必要になるなど日常生活に制限のある期間を除いた「健康に生活できる期間」

**2. 対象者** 組合員・地域住民・JA役職員（中央会・連合会・関連会社を含む）

## 3. 実施事項

### (1) 身体健康づくり

「運動」「食事」「健診・介護・医療」の3分野の取り組みにより、若い世代からの健康づくりをすすめ、「100歳」まで元気で自立できる体力をつくり、「健康寿命」の延伸をはかる。

なお、「食事分野」の取り組みについては、「やっぱり国産農畜産物推進運動～みんなのよい食プロジェクト28～」と連動して行う。

### (2) 心の健康づくり

健康を実感し、いきいきと自分らしく生きる「ゆとりといきがい」のある心豊かな生活を創造する。

28年度も引き続き支店・営農経済センター等を拠点に、特色のある趣味サークル・教養教室の開催など、広く地域住民を対象としたJAくらしの活動を展開する。

### (3) 元気な地域づくり

地域住民1人ひとりが健康であることにより、安心して暮らせる活力ある地域をつくるために、28年度も引き続き地域セーフティネットの構築を目指してひとり暮らし高齢者への見守り・声かけに取り組むこととする。

## 4. 「JA健康寿命100歳プロジェクト」の広報と「スローガン」の活用

(1) 「JA健康寿命100歳プロジェクト」の取り組みを各種媒体を活用して広報する。

### ① JAの取り組み

JA広報誌・地域コミュニティ紙・支店だより等で広報する。

### ② 中央会・連合会の取り組み

各JAの「JA健康寿命100歳プロジェクト」に係る情報発信を支援する。

(2) 「スローガン」の活用

- ①教室・大会等のイベントの名称に「JA健康寿命100歳」の文字を付す。
- ②サブタイトルとして下記「スローガン」を活用する。

<28年度JAグループ栃木スローガン> (協同組合としての取り組みを強調)

「元気に目指そう!健康寿命100歳!」

<活用例>

「JA〇〇 健康寿命100歳 ふれあいウオーキング大会」  
元気に目指そう!健康寿命100歳!

## J A 栃木女性会第66回通常総会を開催

J A 栃木女性会は、4月22日（金）に、第66回通常総会を開催し、女性会員ら約250人が出席しました。

葛貫郁子会長は、あいさつの中で「新鮮な出会いは感動を呼ぶ。まず一步を踏み出して活動するところから始めよう」と呼び掛けました。また、来賓を代表し高橋会長は、「自己改革の柱の1つに地域の活性化を揚げた。実現には女性の皆さんの協力は不可欠である。」と会員らを激励しました。



【あいさつする葛貫会長】

総会では、平成28年度の事業計画の柱として、「①食と農を基軸とした活動を通じて地域を元気にする②仲間づくりをすすめる学習を通じて次代のリーダーを育成する③J Aに集い、J Aへの運営参画をすすめる」を決定しました。また、くらしの活動への協力など、J Aとともに魅力ある組織づくりを目指し、地域連携や次世代育成に取り組むことを確認しました。

さらに、特別決議として『勇気を持って新しいことに挑戦する組織づくり』をすすめることを採択しました。

総会終了後はJ A女性組織体験発表大会を行い、7J A女性会の代表が女性会との出会いや交流の成果などを披露しました。工夫しながら農業に挑戦し、頑張ろうという姿勢が見られた点が評価されたJ Aかみつが女性会の伊原かねさんが最優秀賞に選ばれました。

伊原さんは7月19～20日に東京都で催される関東甲信越地区発表大会に本県代表として出場する予定です。

なお、総会に先立ち、J A女性会新規会員加入促進運動およびJ A女性会会員の組合員加入・総代選出促進運動の表彰式を行い、新規会員加入促進運動の部門でJ Aしおのや女性会、組合員加入促進運動の部門でJ Aなす南女性会を優良組織として表彰しました。



【表彰を受ける伊原かねさん】



# J A 栃木青年部連盟第65回通常総会を開催

— J A 青年組織の強化、活性化に向けて! —

J A 栃木青年部連盟は、4月19日(火)に盟友等約70名が出席して第65回通常総会を開催しました。



【富貴澤委員長】

総会開会にあたり、富貴澤委員長は、「農業をとりまく環境の変化のなかで、農業に誇りを持ち、農業が魅力的な職業であることを次世代の子供たちに引き継がなければならない。この思いを組織活性化に繋げ、”誰かがやるのではなく俺がやる”と心に留めてほしい。」と力強くあいさつをしました。

来賓あいさつで中央会の猪瀬専務は、「J A グループとして担い手を強力に支援し、青年部とともに食と農を基軸とした地域に根ざした協同組合を目指していきたい。」と述べました。

さらに来賓として出席した全国農協青年組織協議会の天笠会長からは、「地域住民にJ A の存在・必要性を積極的に発信していくことが重要である。」とのメッセージをいただきました。

総会では、平成28年度の活動計画を含む全ての提出議案が承認されました。また、役員の補選が行われ、監査委員として君嶋貴宏氏(J A はが野)が選任されました。

さらに、農業・農政をめぐる情勢に鑑み、「安定した農業経営の確立と持続可能な農業・農村の実現に向けた特別決議」を出席者の満場の拍手により決議し、青年部として、TPP大筋合意を受け、盟友の英知と行動力を結集し、持続可能な農業の実現に向け組織運動に取り組むことを確認しました。



総会終了後には、J A 全中農政部国際企画課の藤本卓調査役を講師に招き「TPP大筋合意と今後の対応について」と題した講演会を行い、TPP大筋合意までの経過、アメリカの政治情勢やTPP関連対策の内容、J A グループの今後の取り組みについて理解を深めました。

# 教育センターレポート

## －新入職員業務基礎研修会を開催－

4月11日（月）～15日（金）の5日間、「新入職員業務基礎研修会」を開催し、10JA及び中央会の新入職員等177名が受講しました。

この研修会は、昨年から取り組んでいる「新入職員育成プラン」の一環として実施したもので、新入職員が配属先の業務を円滑に行えるよう基本的な業務基礎知識を習得することを目的としています。

研修会は、初日に共通研修（協同組合の特徴、総代会資料の見方など）を実施し、2日目以降は4つの部門に分かれ、管理部門を中央会、信用部門を農林中金宇都宮支店、共済部門を共済連栃木、営農経済部門を中央会・全農とちぎが担当しました。

参加者からは、「JAの生い立ちなどを知り、今後JA職員として働く上での心構えができた」「業務について不安があったが、この研修会で具体的なことを学べてよかった」「他のJA職員と触れ合える機会が持て今後の励みになった」などの感想が聞かれました。

この研修で学んだことを今後の業務に生かし、信頼される職員となることを期待いたします。



【研修会の様子】

J A教育センター主催の5月・6月の研修会等の開催予定は下記のとおりです。

日 程	研 修 会 名	対 象 者
5月9日	農協監査士養成研修会⑨	28年度農協監査士試験 受験予定者
5月11日～12日	新任管理職研修会(第1班)	新任の管理職及び当研修会を受講していない管理職
5月17日	JA中核人材育成研修会①	将来の幹部職員候補者
5月18日～19日	新任管理職研修会(第2班)	新任の管理職及び当研修会を受講していない管理職
5月25日	農協監査士養成研修会⑩	28年度農協監査士試験 受験予定者
5月26日～27日	JA中核人材育成研修会②③	将来の幹部職員候補者
6月1日～2日	係長研修会(第1班)	新任係長(未受講の係長含む)
6月6日～7日	新任理事・監事研修会	新任理事・監事
6月8日	営農経済管理者研修会	営農経済担当管理者(本店・営農経済センター)
6月9日	職員資格認証・特級研修会①	特級 受験予定者
6月10日	JA中核人材育成研修会④	将来の幹部職員候補者
6月14日～15日	係長研修会(第2班)	新任係長(未受講の係長含む)
6月16日	支所・支店長研修会②	支所・支店長(新任以外)
6月16日	職員資格認証・特級研修会②	特級 受験予定者
6月20日	農協監査士養成研修会⑪	28年度農協監査士試験 受験予定者
6月21日～22日	事業法務研修会	新任の管理者・実務担当者、内部監査士受験者等
6月23日～24日	JA中核人材育成研修会⑤⑥	将来の幹部職員候補者
6月27日	職員資格認証・特級研修会③	特級 受験予定者
6月27日	農協監査士養成研修会⑫	28年度農協監査士試験 受験予定者
6月29日	職員資格認証・初級インストラクター研修会	初級インストラクター担当者

※受講申込は、J A栃木教育センターまで。

(TEL : 028-616-8560 FAX : 028-616-8594 E-mail : kyouiku@tcchu-ja.or.jp)



消費者へ農業理解促進の一環として、下野新聞に毎月1回「ふおーyou とちぎJAプラザ」を掲載しています。

ここで、アンケートを実施し、紙面に対する感想が寄せられていますので、一部ご紹介します。今後の事業取り組みの参考にして下さい。

## ～2月18日掲載 テーマ 収穫量全国6位の本県トマト～

### 【トマトについて】

- ・息子の大好きなトマトの事が記事になっていたので親子で読ませていただきました。どのように、どんな方が作っているか分かる野菜は安心して食べさせることができます。栃木の野菜の名がもっと全国に知れますように、今後に期待しています。
- ・おいしいトマト、苦勞して生産者の方の努力に報いた味なのですね。又、栄養もたくさんあり毎日食べたいと思います。農業離れが進んでいますが、若い人に興味の持てる活動が大切ですね。
- ・今回の紙面を読んで、トマトの収穫量が全国で6位ということを知りました。なかなか知られていないことを、生産者の方の頑張りと共に伝えてくれているので、とても分かりやすく楽しいです。県内外の直売所も見つけると入ってしまうくらい好きなので、これからも様々な情報を伝えていただけたらと思います。
- ・トマトの栄養の素晴らしさに改めて驚きました。毎日トマトを摂取していきたいと思います。また、保存方法も大変参考になりました。ありがとうございました。

### 【JAの取り組みについて】

- ・JA足利の取組みすばらしい！小学生の農業体験に修了証書を授与していることは、食育をはぐくむ一歩としていいと思います。健康寿命100歳プロジェクト、ウォーキング大会などすばらしい。
- ・「次代を担う」が楽しみです。後継者不足の農業ですが、がんばっている若者を見るとホッとすると共に元気をもらえます。以前、知人のお子さんが載ったときはうれしくなりすぐに「みたよ～」とメールをしました。新聞でつながるのもいいですね！
- ・いつも楽しく愛読しています。旬の農産物や地域のJAの活動内容がいつも分かり易く紹介されていて、読んでいて大変参考になります。
- ・貴誌の記事がきっかけで応募した農業法人への就職が決まりました。とてもうれしいです。

# 理事会だより

平成28年4月11日(月)に第1回理事会が開催されました。

## (協議事項)

- (1) 平成28年度の役員報酬および退任慰労金について  
役員報酬および退任理労金の金額が承認されました。
- (2) 「やっぱり国産農畜産物推進運動～みんなのよい食プロジェクト28～」の展開について  
イベント対応の一部の取り組みは再検討することとし、それ以外の取り組みについては承認されました。
- (3) 平成28年度コンプライアンス・プログラム(個人情報保護計画を含む)について  
プログラムの内容について承認されました。

## (報告事項)

- (1) 水田農業をめぐる情勢について
- (2) 平成27年度下期監事監査日程について
- (3) 平成27年度における組合員加入促進の取組結果について
- (4) JAグループ栃木「JA健康寿命100歳プロジェクト28」の展開について
- (5) コンプライアンス・プログラムの進捗状況について
- (6) コンプライアンス自主点検結果について
- (7) JAバンク相談所「相談・苦情の受付対応実績(28年1月～3月)」について
- (8) 27年度第4四半期「JA栃木ヘルプライン」受付対応実績について
- (9) 平成28年度人事異動について
- (10) 平成28年度第9回JAグループ栃木海外農業視察研修の開催要領について
- (11) 第6回JAグループ栃木支援隊について
- (12) 夏の軽装「クールビズ」並びに節電対策の取り組みについて
- (13) 下野新聞JAプラザふぉーYou読者アンケート結果について

平成28年5月主要行事予定表

日	総務企画部	担い手サポートセンター	農業くらし推進部		経営指導部	電算企画運用部	電算開発部	教育部	全国監査機構 栃木県監査部
			農業ライン	くらしライン					
1 日									
2 月									
3 火									
4 水							JASTEMシステム停止日		
5 木									
6 金									
7 土									
8 日									
9 月	各連経営会議		香特資金指導班会議	日本農業新聞全国大会				農協監査上研修会⑨	
10 火	県担い手協議会通常総会 サポート対策会議		農業青年会新任者研修会	家の光」記事活用講座					
11 水	JA栃木指導員連盟通常総会		農業再生協議会通常総会	開欄40周年記念会長・専ら福会議	決算税務初任者研修会①			新任管理職研修会(1班)	
12 木	理事会・運営委員会等								
13 金									
14 土									
15 日									
16 月	総務調整会議								
17 火				しもつけ検討会 かみつが検討会	FFPフォロー研修会(1班)			中核人材育成研修会 開講式	
18 水				JA農産物産売所視察研修会 よい食統一街宣 なす留検討会	決算税務初任者研修会②			新任管理職研修会(2班)	
19 木				全国女性協總會、 会長・事務局会議					
20 金				新嘗祭秋粟御座御座種祭					
21 土									
22 日									
23 月				くらしの活動 日本農業新聞 家の光JA 検討会					
24 火	(JA)もつげ総代会			足利検討会	法務相談会、上都賀再生連幹事会				
25 水	(JA)かみつかい、はが野・ なすの総代会	TAC人材育成初任者研修③						農協監査上研修会⑩	
26 木	(JA)なす留検代会		新嘗祭秋粟御座御座種祭						
27 金	(JA)うつのみや・佐野 おやま総代会								
28 土	(JA)七郎のや総代会								
29 日									
30 月	(JA)足利総代会			佐野検討会					
31 火				はが野検討会					

平成28年6月主要行事予定表

	総務企画部	担い手サポートセンター	農業くらし推進部		経営指導部	電算企画運用部	電算開発部	教育部	全国監査機構 栃木県監査部
			農業ライン	くらしライン					
1 水								長研修会(1班)	
2 木									
3 金	各連経営会議								
4 土									
5 日									
6 月				東日本地区教育文化活動研究会				新任理事・監事研修会	
7 火					FDFフォロー研修会②				計画審査会
8 水						Excel研修会①		営農経済管理者研修会	
9 木				なすの検討会	人事担当部課長会議			特級研修会①	
10 金	理事会・運営委員会等			農対本部委員会 損害賠償協議会総会	有価証券経営担当者研修会 専務常務会総会			中核人材育成研修会④	
11 土						JAかみつかが端未移設			
12 日						JAかみつかが統廃合処理			
13 月		農業金融プラットフォーム研修						岡甲信教育担当者会議(茨城)	
14 火								係長研修会(2班)	うつのみや期中監査1
15 水				人農産物売場キャンペーン	助け合い活動 組織研修会				
16 木					女性会会長・事務局会議		Excel研修会②		
17 金	第1回経営担当者会議							支所・支店長研修会(第2回) 特級研修会②	
18 土					企画管理担当部課長会議				
19 日									
20 月								農協監査上研修会①	
21 火		JA岡甲信地区営農部長会議						事業法務研修会	
22 水							Excel研修会③		
23 木				日本農業新聞特別 会議・研修会	コンプラ内部監査部課長会議				
24 金				高齢者福祉担当部 課長会議				中核人材育成研修会⑤⑥	
25 土									
26 日				女性会統一企画 旅行(第1班)					
27 月								特級研修会②	はが野期中監査1
28 火								農協監査上研修会②	
29 水					事務改善委員会			初級インストラクター研修会	
30 木	通常総会								

金融経済指標

Table with columns for item, date, and various financial indicators including interest rates, exchange rates, and stock prices.

Table with columns for policy rate, short-term rates, and housing loans, including interest rate changes and trends.

Table with columns for GDP, industrial production, and trade balance, including quarterly and annual growth rates.